

中島 なおき

本人

羽生を変える力になる!



交世代

略歴 ●S47年11月生まれ A型 184cm 80kg ●埼玉栄高校普通科 ●日本福祉教育専門学校社会教育学科 ●日本大学法学部卒 ●児童福祉施設、社会福祉協議会勤務を経て ●H19年、H23年市議会議員一般選挙連続当選●H26年羽生市長選挙にて次点落選 ●選挙後、家族の生活を守るため、民間企業に就職 ●H27年議会議員一般選挙にて市議選史上最高得票で当選 ●R元年市議会議員一般選挙にて再び最上位当選 ●家族:保育士の妻 長女(19歳)次女(17歳) ●趣味:山登り 洗車 ジョギング ●県政躍進地方議員の会代表(大野元裕埼玉県知事当選に尽力) NPO法人地方議会制度研究センター副代表理事

発行 中島直樹事務所 348-0071 羽生市南羽生4-17-2 「ゼロからの挑戦日記。」 中島なおき 検索
TEL 070-6488-4588 ① japanist0422@live.jp 連日更新中!

令和3年6月定例会が閉会!

主な補正予算の中身は感染症対策 羽生市の新たな感染症対策事業

- 生活支援・感染症対策等 [単位 千円]
 - 子育て世帯生活支援特別給付事業(ひとり親世帯分) 【35,921】
 - 子育て世帯生活支援特別給付事業(その他の子育て世帯分)【47,802】
 - 生活困窮世帯等支援事業 【57,500】
 - ひとり親家庭職業訓練中の生活費支援の拡充(要件緩和) 【1,780】
 - 市内飲食店等あんしん来店補助事業 【5,000】
 - 修学旅行、スキー学校等の延期及び中止に伴うキャンセル補助事業
 - 児童生徒への生理用品無料配布 【300】
- 事業継続/雇用維持・雇用機会の確保
 - 中小事業者活力支援事業 【20,000】
 - 中小事業者信用保証料補助事業 【3,000】
 - 中小事業者雇用調整助成金申請支援事業 【2,000】
 - 中小企業就労奨励金事業 【2,500】
 - 羽生めし得チケット発行事業 【18,500】
 - 6次産業化支援事業 【6,200】
- 新しい生活様式等
 - 地域スポーツ継続及び再開支援 【1,000】
 - オンライン会議、研修等の環境整備 【3,000】
- 65歳以上の高齢者接種の7月末前倒し完了に伴う、ワクチン接種の円滑化、加速化 【130,140】
- 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 【29,058】

旧羽生総合病院跡地売り払い収入を 財政調整基金(市の貯金)に積み立て

9,679㎡×35,400円/㎡ 3億4,263万7千円



※売却先



丸和油脂株式会社

主に、マーガリンやマヨネーズ、ドレッシングなどの食用加工油脂の製造する会社。

当該事業用地に250品目以上の商品を加工する工場を建設する予定です。

●2024年(令和6年)操業予定 税収増と雇用の確保が期待されます。

check 小さな事のようにも、これも重大な議会改革 羽生市議会の会議規則を改正!

- 欠席理由の明確化
 - ①欠席の届け出は、これまで「事故」だけだったものを改正。育児、看護、介護、配偶者の出産補助を明文化。
 - ②出産予定日の6週間前からの産休を明記(多胎児の場合は8週間)
- 産休期間は、議員報酬の減額を適応除外とする。
- 押印の省略
これまで請願書には署名、押印が必要であったが、直筆署名の場合は押印は必要ないものとする。

※現在、「議会改革特別委員会」を設置。若年議員が中心となり、新しい視点で議会改革を進めています。

公開 羽生市議会でただ一人! 自主的に政務活動費の使途を公開します!

埼玉県議会、富山市議会を代表するように政務活動費の不正使用がメディアを騒がせました。しかし、私、中島にやましいことは微塵もありません!ご確認ください。

羽生市議会議員の政務活動費 年額 **14万4,000円**

●令和2年度政務活動費支出一覧 (月額1万2,000円)

議会レポート印刷	76号 8,000部	14,730円
	77号 5,000部	17,850円
	78号 15,000部	42,940円
	79号 8,000部	24,270円
議会レポート折り込み	76号	26,153円
	77号	16,335円
	78号	10,890円
配布ガソリン代		3,168円
合計		156,336円

※市議会HPで全ての領収書をご覧いただけます。



感染症流行下において、視察、研修会等への参加は控え、全てを議会レポートの作成、配布(広報費)に支出しました。しかしながら、政務活動費年額 14万4,000円では議会レポートの作成、配布の全てを賅うことは出来ません。自己資金に加え、私の政治団体にお振込みいただいた浄財も有効に使わせていただきました。

議会報告紙 偶感

10年前の羽生市議会では、定期的に議会報告紙を作成し、広範囲に配布するのは私だけでした。しかし、ここ数年はインターネットで手軽に安価に印刷できるようになったこと。若年議員が増えたこと。議員の政務活動費の価値観が変化したこと。複数の人が議会報告紙を配布しているよう。議会報告紙は、手に取ってくれた方、読んでくれた方が何を思うのか?どう思うのか?を、考えて作成することは当然です。だからこそ、私は毎回、毎回、未熟さとセンスのなさに打ちのめされながらも、時間をかけて、丁寧に作成しているつもりです。そうであっても、時間が経過してから過去に作成、配布したものを確認すると、あまりの未熟さとセンスのなさに胸が締め付けられる思いがするものもしばしば。(笑)

文字ばかりでは、興味を持っていただけません。写真ばかりでは内容が伴いません。配色、文字の配列、大きさ、強弱に加え、限られた紙面で内容、語彙の選定に苦慮。私が伝えたいこと、人々が知りたいことは必ずしも一致しません。さらには、作成、配布すれば良いというものでもないでしょう。行きつくところは、自己満足の世界なのかもしれません。そうであったとしても、私はその先を目指すようにしています。

たかが議会報告紙。されど議会報告紙。作成は大変に奥深い作業です。

羽生市議会HP 検索 ●14万4,000円を超えた分は自己負担。 ●印刷部数全てを朝刊に折り込んではいません。相当数を自力で配布をしています。

① 学校再編成の地区説明会を終えて

4月14日から30日まで、16回にわたって、学校再編の地区説明会が行われた。私も市民プラザと新郷第一小の説明会に出席させていただくとともに、説明会が始まる前の須影小学校の様子を拝見させていただいた。そこで以下を伺う。



- ① 各地区の出席人数
- ② 説明会の結果の公表
- ③ 統廃合に向けた今後の具体的なタイムスケジュール
- ④ 保護者(未就学児含む)に対する意向調査の必要性についての見解
- ⑤ 市長、教育長が説明者として出席しなかった理由

答弁 学校教育部長

① 説明会の来場者数

4/14(水)18時～	村君小	39名
4/15(木)18時～	三田ヶ谷小	31名
4/16(金)18時～	手子林小	13名
4/17(土)10時～	市民プラザ	15名
4/18(日)10時～	市民プラザ	17名
4/19(月)18時～	井泉小	12名
4/20(火)18時～	岩瀬小	14名
4/21(水)18時～	新郷一小	33名
4/22(木)18時～	新郷二小	29名
4/23(金)18時～	須影小	3名
4/24(土)10時～	市民プラザ	10名
4/25(日)10時～	市民プラザ	9名
4/27(火)18時～	川俣小	18名
4/28(水)18時～	羽生北小	5名
4/29(木)10時～	市民プラザ	9名
4/30(金)18時～	羽生南小	18名
(来場者数 計)		275名

② 説明会で集まった意見は公表する。(市HPに公表済)

③ 学校適正規模審査会の委員の任期が11月までとなっていることから、それまでに審議会を数回開き、答申をいただく。そして市長部局と協議し、今年度中に総合教育会議と教育委員会に諮る。7月頃には決定したいと考えていたが、新郷地区において反対の立場から意見をいただき、自治会長等から、市長、教育長、市議会議長、学校適正規模審議会あてに要望書が提出された。学校再編成を進めることに変わりはないものの、現在の基本方針案のうち、具体的な再編成計画については、要望書の内容を吟味し、再検討する。

④ アンケート調査を実施する。

⑤ 市長、教育長は市議会で再編成の答弁を行っている。住民への説明は命を受けた事務局が行うものであり、事務局の発言が教育長の発言である。



② 障がいのある子どもとない子どもが交流できる場を作るべき

羽生市にある公園のほとんどは障害を持った子どもにも配慮した公園になっていない。第3期羽生市障がい者計画に掲載されているアンケート結果では「障がいのある人の地域での暮らしや社会参加についての理解」という項目で障がいのある人とそうでない人には、日常生活を送るうえで隔たりがあることがわかる。これは双方の交流の場が少ないことが原因と考える。障がい児者とそうでない人が幼少期から交流を深めることはノーマライゼーションの視点から大変に重要である。そこで以下伺う。

- ① 障がいの有無に関係なく安心して子ども達が遊べる「インクルーシブ公園」を岩瀬土地区画整理地内に整備することについて
- ② 市民プラザ内の「子ども広場」の障がい児の対応について

答弁 まちづくり部長・市民福祉部長

① 岩瀬土地区画整理事業地内において、都立公園並みの遊具を備えたインクルーシブ公園を整備することは難しい。羽生市には、埼玉県管理の水郷公園がある。整備を検討するには最も良い条件であると考え。今後は、より多くの方々の声を集め、公園に対するニーズ等を十分に検証し、埼玉県や福祉部局との連携をはかり、「相互理解を深めるための交流できる場」の整備について、理解を深めたいと考えている。

② 乳幼児など、体をうまく使うことが出来ない子どもにも、安全に利用できるように配慮した整備をした。障がいの有無に関係なく、他の親子とともに利用することが出来る。保護者から依頼があれば、介添えをするなどのサポートを行う。乳幼児期の子どもの「遊び」は「遊び」である。保護者も障がいのある子どもへの理解が深まっていくように取り組んでいく。



※インクルーシブ公園とは。障害のある子どもない子どもと一緒に遊ぶことができる公園のこと。車イスで登れるすべり台、背もたれのついたブランコなど、誰もが分け隔てなく遊べるような遊具がそろ。欧米ではすでに一般的だが、日本でも2020年に国内初のインクルーシブ公園が誕生。



出席しない理由になっていません。再質問に対しては教育長が副市長が答弁。市長は答弁にすら立ちませんでした。なぜ自らの口で説明、答弁しようとしなかったのでしょうか?

中島が見る市政いち押し 情報!

●スマートフォン等による新型コロナウイルスワクチン接種の予約を公民館・女性センターでもお手伝いします! ... 公民館職員が、皆さんがご持参のスマートフォン(スマホ)等で一緒に画面を見ながらワクチン接種予約の操作をサポートします。予約でお困りのかたは、お気軽に職員へお声がけください。※本人の立会いのもと、予約のお手伝いをします。

●市民体育祭について... 令和3年10月24日(日)に予定していた第35回羽生市民体育祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。



●第1回行田市・羽生市一般廃棄物処理施設の共同整備に関する協議会を開催... 令和3年3/16に行田市と締結した「一般廃棄物処理施設の共同整備に関する基本合意」に基づき、協議会が設置されました。第1回協議会が7/9(金)行田市役所で開かれ、事業実施主体について、事業全体スケジュール、共同処理事務経費の負担割合などについて協議が行われました。

●新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について... 現在、65歳以上の方への接種予約券の発送を終えています。7月中旬以降に16歳から64歳までの方への予約券発送を予定しています。ワクチン接種に対する羽生市の対応について各所でお叱りを受けることではありますが、メディアに流される状況が全てではありません。医療供給体制もワクチンの入庫状況も自治体によって異なり、一概には進められないのが現実です。羽生市には羽生市の事情があることをご理解いただければ幸いです。



写真で見る活動記録!

感染症騒動の影響で、市の行事、市議会の行事、地域の行事のほとんどが中止されています。そんな理由から普段のレポートに比べると、活動記録が少なくなっています。



和光市長選挙の応援

松本前和光市長としばさき光子候補を応援。上田清司事務所御用達の特装車で自慢の喉を存分に披露!(笑)



早朝の駅頭活動。継続14年

初めての駅立ちは2008年1月。決して初心を忘れることなく、現在でも継続して定期的に議会レポートをお配りしています。



いざ出陣!

6/2 6月定例会が開会。スーツ、ワイシャツ、ベルト、靴、全てを新調。開会日は本会議場一番乗りを心がけています!



5/15 ついに100キロ挙上!

トレーニングを始めて1年7か月。ついにベンチプレス100キロ挙上に成功。体つきが変化し、スーツとワイシャツのサイズが合わなくなりました~。